

2019年2月25日
JFE スチール株式会社
JFE コンテナ株式会社

「FC EXPO 2019 ～第15回〔国際〕水素・燃料電池展～」に出展
～経済産業大臣特別認可取得水素ステーション用 Type2 蓄圧器他を展示～

JFE スチール株式会社と JFE コンテナ株式会社は、「FC EXPO 2019 ～第15回〔国際〕水素・燃料電池展～」(以下、「FC EXPO 2019」)に出展します。展示会のうち、『水素 製造・貯蔵・供給ゾーン』に展示ブース[W 23-26]を構え、両社で研究開発を進めている水素ステーション用蓄圧器の実機モデルなどを展示する予定です。

FC EXPO 2019 は、水素・燃料電池の研究開発、製造に必要なあらゆる技術、部品・材料、装置、および燃料電池システムが一堂に出展する国際商談展です。2019年2月27日(水)から3月1日(金)まで東京都江東区有明所在の東京ビッグサイトにて開催されます。昨年開催されたFC EXPO 2018では、250社が出展、64,980名が参加しましたが、今回は約370社が出展予定で、昨年同様多くの来場者が見込まれます。

今回展示する水素関連容器は、主に3点あります。

一点目は、NEDOの『水素利用技術研究開発事業』で研究開発を進め、2018年10月に経済産業大臣特別認可を取得した『燃料電池自動車向け水素ステーション用93MPa対応 Type2 複合容器蓄圧器』の実機モデルです。

二点目は、業界の要望の声が高く、KHK(※)特定設備検査事前評価を申請中の『燃料電池フォークリフト向け水素ステーション用45MPa対応 Type1 蓄圧器』です。

三点目は、一歩先の研究開発を進めている『次世代型 Type2 高性能複合蓄圧器』です。

今回は、更にFCドローン搭載用 Type3 蓄圧器、燃料電池自動車向け車載用 Type4 蓄圧器のコンセプトの紹介を行い、来たる水素社会での安全や安心に貢献するJFEグループの高い技術力を訴求していきます。

(※) KHK：高圧ガス保安協会

【写真1】燃料電池自動車向け水素ステーション用 93MPa 対応 Type2 複合容器蓄圧器（内容積：200L、外径：350mm、全長：4,630mm）



【写真2】燃料電池フォークリフト向け水素ステーション用 45MPa 対応 Type1 蓄圧器（内容積：300L、外径：352mm、全長：5,915mm）



【図】 出展ブースのイメージ図



以 上

本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。
JFE スチール(株) 総務部広報室 TEL 03(3597)3166
JFE コンテナ(株) 総務部 TEL 03(5281)8511